

平成 24 年度環境技術実証事業 自然地域トイレし尿処理技術分野
 技術実証検討会 第 5 回検討会 [議事要旨]

日時	平成 25 年 3 月 11 日(月) 13 : 30 ~ 16 : 30
場所	港区生涯学習センターばるーん 101 学習室
出席者	<p>検討員：相野谷誠志 (株) 蒼設備設計 設備設計部課長 岡城 孝雄 公益財団法人日本環境整備教育センター 企画情報グループグループリーダー 河村 清史 埼玉大学大学院理工学研究科教授 木村 茂雄 神奈川工科大学機械工学科教授 桜井 敏郎 (社) 神奈川県生活水保全協会理事 吉田 直哉 神奈川県自然環境保全センター自然公園課主査</p> <p>環境省：自然環境局国立公園課公園事業専門官(田村省二、津田京子) 自然環境局自然環境整備担当参事官室(杉野政弘、広野行男)</p> <p>実証機関：特定非営利活動法人山の ECHO (上幸雄、加藤篤、平澤恵介) 試料採取・分析機関： 加藤 裕之 公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究グループ 調査研究第 2 チームリーダー</p>
欠席者	<p>検討員：穂苅 康治 槍ヶ岳観光(株)代表取締役 環境省：武部 憲和 総合環境政策局総務課環境研究技術室</p>
議事	<p>(1) 実証試験結果報告書の検討 (非公開) (2) 実証試験要領の見直し (3) アンケート結果 (4) その他</p>
配布資料	<p>資料 1 : 自然地域トイレし尿処理技術 実証試験結果報告書 < 案 > (非公開) 資料 2 : 実証試験要領 9 版 改訂箇所抜粋 < 案 > 資料 3 : 自治体アンケート調査報告 概要版 (非公開) 資料 4 : 企業アンケート調査報告 概要版 (非公開)</p>
公開/非公開	<p>議題 1 (資料 1) は非公開、議題 2 ~ 4 は公開で行われた(ただし資料 3, 4 は非公開)。</p>

[議事要旨]

(1) 実証試験結果報告書の検討（非公開）

- 実証機関(山のECHO) および試料採取・分析機関(日本環境整備教育センター)より、実証試験結果報告書(資料1)の報告をおこなった。
- 本検討会の内容を踏まえ、修正を行った上で検討員、実証申請期間(ミッシング)、環境省に確認の上、最終調整を行い、3月29日までに環境省へ提出することを確認した。

(2) 実証試験要領の見直しについて

- 資料2の通り、「自然地域トイレし尿処理技術実証試験要領要領(第9版)」の見直し箇所を報告を行った。
- 処理性能実証項目の各項目について、その調査・分析方法を最新の「下水試験方法」に則り変更することになった。

(3) 自治体および企業への実証事業アンケートの報告

- 立地条件に適したし尿処理技術の普及を進め、自然地域におけるトイレの整備・改善を図っていく上で、今後の環境技術実証事業実施の方向性や技術普及の方法等について検討を行うための目的で自治体に向けたアンケート調査を実施し、その結果を報告した。
- 資料3(自治体向けアンケート結果)について、現状は実証事業の認知度は高くなく、今後は広報活動や普及方法が課題となる点を確認した。
- 資料4(企業向けアンケート結果)についてはNが少ないこともあり、集計報告のみを行った。
- 本アンケート結果およびそれに関連するデータについては、内部資料の扱いとし非公開とすることについて確認した。

以上